

平成 23 年 3 月 11 日横浜市内震度 5 強地震発生による
学校など教育委員会所管施設の状況（速報）

1 学校での児童生徒の預かり状況について

被災時に、各学校から保護者へ連絡し、児童の引き取りを依頼しました。保護者と連絡が取れない等の場合は、児童生徒の安全を第一に考え、学校で預かり措置をとりました。

【学校での預かり状況】

校 種	1 1 日（2 2 時現在）	1 2 日（7 時現在）	けが等
小・中学校	1 2 7 校（ 7 5 9 名）	2 4 校（ 5 5 名）	6 名（擦り傷等）
高等学校	5 校（ 3 4 1 名）	1 校（ 1 1 名）	なし
特別支援学校	5 校（ 1 3 9 名）	5 校（ 9 9 名）	なし
合 計	1 3 7 校（1, 2 3 9 名）	3 0 校（1 6 5 名）	

※ 3 月 1 2 日（土）1 5 時 4 0 分に全校児童生徒の帰宅を確認

2 学校施設について

(1) 被害状況

建物の躯体に大きな影響を及ぼすような甚大な被害はありませんでした。

【参考】主な被害状況と学校数（3 月 1 4 日 9 時現在）

内 容	件 数
各種配管の破損・水漏れなど	6 5 件
外壁・内壁のひび（鉄骨剥きだし 1 件）	5 6 件
屋上プール等からの水漏れ、配管破損	2 6 件
教室の天井板のはずれ	1 8 件
校舎と校舎のエクスパンションのずれ （渡り廊下のひび含む）	3 0 件
校庭にひび	1 9 件
ガラス破損	1 1 件
格技場の止水栓破裂	1 件
合 計	2 2 6 件

校 種	校 数
小・中学校	1 8 3 校
高等学校	6 校
特別支援学校	3 校
合 計	1 9 2 校

(2) 対策

給排水の配管の破損等による水漏れやガラスの破損等、緊急に修繕が必要なものについては、速やかに修繕を実施しています。

なお、修繕までの間は、生徒や児童が触れたり、近づいたりしないように、必要に応じて立ち入り禁止等の応急措置をとることとしています。

3 社会教育施設について

(1) 中央図書館及び各区図書館

中央図書館では、階段の壁に一部ひび割れが生じていますが、躯体には影響がありません。その他の各区図書館では異状がありませんが、書架の本が散乱したため、その整理のために12日(土)は全館臨時休館とし、13日(日)は通常どおり開館しました。

(2) その他の社会教育施設

横浜市歴史博物館、横浜開港資料館、横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館、横浜市三殿台考古館、横浜市八聖殿郷土資料館等の施設については、被害はありませんでしたが、12日(土)は施設点検等を実施したため、臨時休館しました。

4 教育文化センターについて

各階のトイレのタイルの剥落、各階フロア壁のひび割れ、天井の一部落下、実験室内の実験器具の破損、授業改善支援センター(ハマ・アップ)書架の転倒、書籍の散乱等が発生し、使用困難な状態となっております。

このため、授業改善支援センター(ハマ・アップ)、ハートフルスペースが今週中は休止予定、また、東部学校教育事務所及び人権教育・児童生徒課執務室は関内駅前第一ビルに、教職員人事部については、南部学校教育事務所へ暫定的に移転予定です。

5 東京電力が実施する計画停電に伴う本日(3月14日(月))の対応について

(1) 市立学校

小・中学校は全校登校、高等学校は、横浜商業高校別科以外は全校休校しました。また、特別支援学校についても、全校休校しました(戸塚高校定時制は調整中)。

なお、登校している学校の下校時間については、市内の停電時間等の状況を検討し、各学校で調整します。

(2) 市立図書館

市立図書館では、全館で臨時休館しました。

(3) 文化施設

三殿台考古館、横浜市八聖殿郷土資料館、横浜市社会教育コーナーについては、臨時休館しました。

なお、横浜市歴史博物館、横浜開港資料館、横浜都市発展記念館、横浜ユーラシア文化館については、月曜日が本来の休館日となっております。